

3 消防力等

※ 次の各表（3－ 1～3－ 5）中の数値は、「2024年度石油コンビナート等防災体制の実態調査（消防庁特殊災害室）」に基づく数値である。

3－ 1 関係市消防機関における消防力等

(2024年4月1日現在)

区分	消防吏員	大型化学消防車	大型高所放水車	泡原液搬送車	大型化学高所放水車	甲種普通化学消防車	普通消防車	乙種普通化学消防車	可搬式放水銃	泡放水砲	耐熱服	空気又は酸素呼吸器	オイルフェンス	油回収装置	消防艇	泡消火薬剤（フッ素たん白）	泡消火薬剤（合成界面活性剤）	泡消火薬剤（水成膜）	泡消火薬剤（水溶性液体用）
横浜市消防局	人 3,649	台 1	台 1	台 3	台 1	台 0	台 104	台 13	基 21	基 40	着 62	個 1,079	m 400	台 0	隻 2	kl 64	kl 0	kl 17	kl 0
川崎市消防局	1,465	2	1	1	1	0	41	5	19	8	0	487	1,980	0	2	138.5	5.0	28.3	0
合計	5,114	3	2	4	2	0	145	18	40	48	62	1,566	2,380	0	4	202.5	5.0	45.4	0.0

注：泡消火薬剤は3%換算値

3－ 2 特定事業所における消防力等

(2024年4月1日現在)

区 分		防 災 要 員 （ 1 直 ）	大 型 化 学 消 防 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	大 型 化 学 高 所 放 水 車	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	普 通 消 防 車	小 型 消 防 車	普 通 高 所 放 水 車	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	普 通 泡 放 水 砲	可 搬 式 放 水 銃	可 搬 式 泡 放 水 砲 （ 三 千 型 ）	可 搬 式 泡 放 水 砲 （ 二 千 型 ）	耐 熱 服	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	オ イ ル フ ェ ン ス	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	油 回 収 船	泡 消 火 薬 剤 （ たん 白 ）	泡 消 火 薬 剤 （ フッ 素 たん 白 ）	泡 消 火 薬 剤 （ 合 成 界 面 活 性 剤 ）	泡 消 火 薬 剤 （ 水 成 膜 ）	泡 消 火 薬 剤 （ 水 溶 性 液 体 ）
京浜臨海地区		239	3	0	1	1	8	2	0	0	2	4	154	14	1	127	290	24,644	1	0	340.6	39.4	67.7	59.6	103.8
	川崎市	190	2	0	1	1	8	2	0	0	2	4	138	14	1	117	245	19,704	1	0	279.7	39.4	57.3	59.0	94.8
	横浜市	49	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	10	45	4,940	0	0	60.9	0.0	10.4	0.6	9.0
根岸臨海地区		71	0	0	3	3	0	2	3	1	0	1	25	7	0	27	114	3,740	1	1	31.8	0.0	3.1	8.0	37.4
合 計		310	3	0	4	4	8	4	3	1	2	5	179	21	1	154	404	28,384	2	1	372.4	39.4	70.8	67.6	141.2

注：泡消火薬剤は3%換算値

3-3 共同防災組織における消防力等

(2024年4月1日現在)

区 分	防 災 要 員 (1 直)	大 型 化 学 消 防 車	大 型 高 所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	大 型 化 学 高 所 放 水 車	甲 種 普 通 化 学 消 防 車	普 通 消 防 車	小 型 消 防 車	普 通 高 所 放 水 車	乙 種 普 通 化 学 消 防 車	普 通 泡 放 水 砲	可 搬 式 放 水 銃	可 搬 式 泡 放 水 砲 (三 千 型)	可 搬 式 泡 放 水 砲 (二 千 型)	耐 熱 服	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	オ イ ル フ ェ ン ス	オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船	油 回 収 船	泡 消 火 薬 剤 (た ん 白)	泡 消 火 薬 剤 (フ ッ 素 た ん 白)	泡 消 火 薬 剤 (合 成 界 面 活 性 剤)	泡 消 火 薬 剤 (水 成 膜)	泡 消 火 薬 剤 (水 溶 性 液 体)
浮島 共同防災協議会 (昭和52年7月13日)	人 18	台 3	台 1	台 2	台 1	台 0	台 0	台 0	台 0	台 0	基 0	基 4	基 4	基 0	着 4	個 5	m 0	隻 0	隻 0	kl 24.0	kl 0	kl 5.0	kl 0	kl 23.2
川崎市千鳥地区 防災協議会 (昭和52年10月24日)	5	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	11.8	0	0	0	0
川崎海上 共同防災協議会 (平成12年4月1日)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,080	1	0	0	0	0	0	0
扇島地区 共同防災協議会 (昭和52年7月13日)	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	12.1	0
安善町 共同防災組織 (昭和52年7月13日)	12	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	820	1	0	0	11.2	0	0	0
㈱K S P大黒神奈川 共同防災センター (昭和52年8月20日)	11	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	820	1	0	0	0	0	13.0	0
合 計	55	3	1	6	5	0	0	0	0	0	0	6	7	1	9	10	2,720	3	0	36	11	5	25	23

注：泡消火薬剤は3%換算値

3-4 広域共同防災組織における消防力等

(2024年4月1日現在)

区 分	防 災 要 員 (1 直)	大 容 量 泡 放 水 砲					送 水 ポ ン プ	混 合 装 置	ホ ス	耐 熱 服	空 気 又 は 酸 素 呼 吸 器	(大 容 量 泡 放 水 砲 用 泡 消 火 薬 剤 (1%)
		1 万 以 上 2 万 未 満	2 万 以 上 3 万 未 満	3 万 以 上 4 万 未 満	4 万 以 上 5 万 未 満	5 万 以 上						
神奈川地区 広域共同防災協議会 構成事業所数5	54	0	2	0	0	0	2	2	5,740	4	4	66

3-5 石油コンビナート等特別防災区域における消防力等

(2024年4月1日現在)

機 関 名		防 災 要 員	大型化学 消 防 車	大型高所 放 水 車	泡 原 液 搬 送 車	大型化学 高所放水車	そ の 他 車 両	普 通 泡 放 水 砲	可 搬 式 放 水 銃
		人	台	台	台	台	台	基	基
京浜臨海地区		294	6	1	7	7	11	4	160
	※共同防災組織 (6組織)	55	3	1	6	5	0	0	6
	特定事業所 (67事業所)	237	3	0	1	2	11	4	154
根岸臨海地区 特定事業所(8事業所)		71	0	0	3	3	6	1	25
特定事業所(75事業所)		308	3	0	4	5	17	5	179
合 計		365	6	1	10	10	17	5	185

3-6 防災関係機関における消防力等

1 第三管区海上保安本部

(2024年4月1日現在)

区分	船艇			消火薬剤	オイルフェンス	油吸着材	油処理剤
	消防船	消防機能強化型巡視艇	巡視船(艇)				
横浜海上保安部	隻 1	隻 1	隻 10	㎏ 145.8	m 520	kg 618.5	㎏ 8.1
川崎海上保安署	-	-	-	-	100	152.5	1.2
合計	1	1	10	145.8	620	771	9.3

※横浜海上保安部で油回収装置 5基を保有

2 関係市港湾局(部)

(2024年4月1日現在)

区分	船艇		オイルフェンス	油吸着材	油処理剤
	消防船	巡視艇			
横浜市港湾局	隻 -	隻 4	m 3,500	kg 1,060	㎏ 3.5
川崎市港湾局	-	3	900	30	0
合計	-	7	4,400	1,090	3.5

3 海上自衛隊

(2024年4月1日現在)

区分	船種		オイルフェンス	油吸着剤	油処理剤
	えい船	交通船			
横須賀地方隊	隻 9	隻 8	m 1,900	kg 7,850	㎏ 1